

【事務事業調査】

事務事業名	特別保育事業費		予算科目コード	会計-款-項-目-事業 001-03-02-01-003-01-01
担当部課	教育部 こどもみらい課	担当係長	子育て支援担当保育係 加藤 敦史	事業の分類 既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	<p>H22事後評価 私立保育園において一時保育、延長保育、障害児保育等の特別保育を実施し入園者の保育ニーズに応じてきた。</p> <p>H24事前評価 今までの事業を継続するとともに、こばと保育園で新たに病児・病後児保育を実施し、子供が病気になった町民の保育ニーズに対応する。 ※H23までは登園後体調が悪くなったこばと保育園児のみを対象としていた(体調不良児対応型)。</p>	<p>通常保育以外の時間(休日・早朝夕方)の保育、障害を持つ児童に対する保育は今までどおり実施します。 ・病気になった児童を一時的に受け入れます。</p>
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
病児・病後児保育受入数	10人/月		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細節	金額	積算根拠
1 補助金	52,000	特別保育事業推進費補助金 こばと 31,000千円
2		空と大地 12,000千円 陽だまり 9,000千円
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	52,000	

■事業費(実績)

【単位:円】

細節	金額	特記事項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計画 【千円】	実績 【円】	特記事項
予算	当初予算額	52,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金	13,430		次世代育成支援対策等交付金(347千円) 一時保育 520,000×2/3 保育対策等促進事業費補助金(13,083千円) 延長保育 (4,553×3+1,335+300×2)×2/3 病児病後児保育 4,330×2/3
	県支出金	4,536		特別保育事業費補助金(4,536千円) 1歳児担当保育士増員費 (5,292+1,512+756)×1/2 調理員増員費 1,512×1/2
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	17,966		

■補助金等名:高根沢町民間保育園補助金

薫陶会 こぼと保育園、(社)幸世会 空と大地保育園、(社)陽向 陽だまり保育園

★自己評価基準

- (1)とてもよくあてはまる:5点
- (2)あてはまる:4点
- (3)どちらかというにあてはまる:3点
- (4)どちらかというにあてはまらない:1点
- (5)あてはまらない:0点

★総合評価基準

- (1)継続:総得点が35点以上
- (2)見直し:総得点が35点未満

補助金等交付基準		自己評価	評価に関するコメント
1	公益性	■受益が不特定多数の町民に広く及ぶものであり、特定の個人や団体のみが利益を受ける事業でない。	待機児童では利益を受けられない事業があるので4点とした
		■町全体に波及効果が期待できる。	
2	必要性	■地域経営計画に即し政策的に奨励する事業であり、町民のニーズに即している。	5
		■社会動向を展望し、先見性・発展性がある。	
3	公平性	■民間、NPO、ボランティア等、既存団体等の活動を阻害しない。	若干名の待機児童が生じる可能性があるので機会の均等は4点とした
		■町民のサービス受益機会が均等である。	
4	効果性	■事業効果が明確かつ具体的である。	5
		■予算の見積が適正である。	
5	適格性	■実施体制が明確である。	5
		■自主・自立の傾向が明白で、将来計画がある。	
合計点数		48	
総合評価		継続	